

2012年11月06日

「ボランティア」でも「アルバイト」でもない、新しい被災地支援。 石巻市で、浜の暮らしを体験。「イマ、ココ プロジェクト。」が始動！

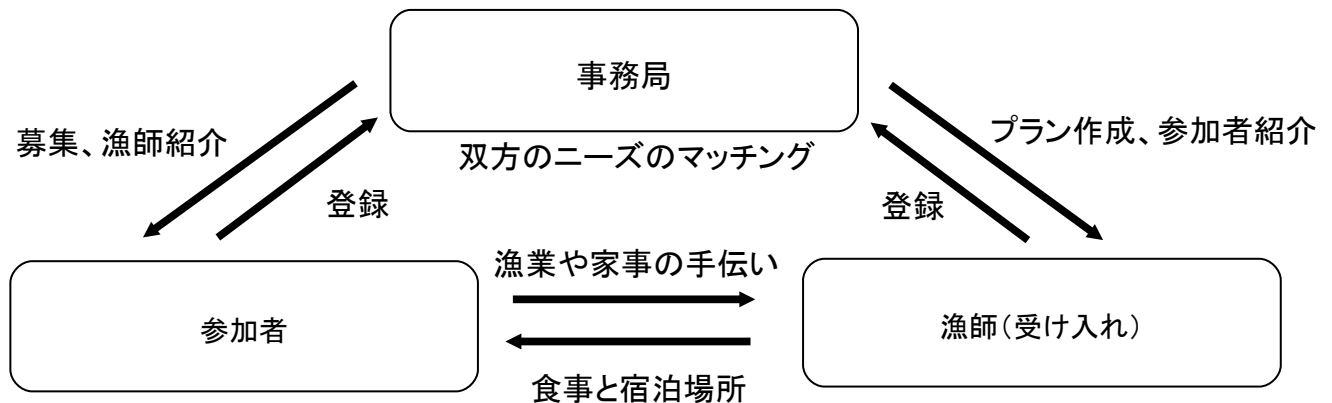
ピースボート災害ボランティアセンターでは、この11月から「イマ、ココ プロジェクト。」を開始しました。震災で被害を受けた宮城県石巻市の牡鹿半島を舞台に、都会の若者たちと浜の漁師たちのニーズをマッチングする仕組みで、新たな人の流れを作り出すことを目的としています。

プロジェクトの事務局を担うのは、今年6月にコミュニティセンターとしてオープンした「ピースボートセンターいしのまき」。復興支援ボランティアのコーディネートに限らず、積極的に地域のまちづくりにも参画していますが、東北沿岸部の地方都市が抱える悩みのひとつは、一次産業の担い手不足など若い世代が流出してしまう現実。ボランティア人数が減少する中、「被害が大きいから」という同情からではなく、「魅力があるから」という好奇心から人が集まるアイデアが求められていると、プロジェクトの実施を決めました。

◇「イマ、ココ プロジェクト。」の仕組み

フェースブック: <https://www.facebook.com/ima.coco.project>

ホームページ: <http://pbv.or.jp/ishinomaki-psen/imacoco>



プロジェクトに参加するのは、参加希望者と漁師(受け入れ側)の双方。参加者は、自分にできるお手伝いの内容や期間を登録(事務手数料: 初回 3,000 円)。漁師は、人手が欲しい手伝いの内容や期間と、食事と宿泊場所を登録(事務手数料: 5,000 円)。事務局(ピースボートセンターいしのまき)では、それぞれの希望を元にプランを作成、双方をマッチングして、活動・受け入れが始まります。

参加者は、年内は、石巻市での災害ボランティア経験者を対象としていますが、来年からは一般募集を行い、徐々にノウハウと事務局機能を地元団体に引継ぎ、長期で続く復興支援のモデルを目指しています。震災に負けず、日本の一次産業を支える漁師たちの仕事や浜での暮らしは、都会では味わえない貴重な体験で、かつ東北の魅力を再発見することになると思っています。多くの人に関心をもっていただきたく、現場での取材など、ぜひご検討ください。

● このリリースに関するお問い合わせは、

ピースボート災害ボランティアセンター(東京都新宿区高田馬場 3-13-1-B1)

TEL. 03-3363-7967 MAIL. kyuen@pbv.or.jp

ピースボートセンターいしのまき(宮城県石巻市立町 1-5-21)

TEL. 0225-25-5602 MAIL. imacoco@pbv.or.jp